

vol.53 4/23(水)



石若 駿 (打楽器)

ピアノ：梅井美咲
ゲスト：角銅真実(パーカッション)

石若 駿：playgroundz for percussion and piano (ほか)

めまづ花見煎餅の「花hitohira 駿スペシャル」(沼津)

vol.54 5/21(水)



田中 彩子 (ソプラノ)

ピアノ：川田健太郎

J. シュトラウス二世：ワルツ「春の声」Op.410 (ほか)

小倉山荘の「をぐら山春秋」(京都)

100年ほど前、ふたたび花の音で高貴な声の持ち主。長野市初登場となる華麗な「ロマンティック」

vol.55 6/11(水)



三浦 文彰 (ヴァイオリン)

ピアノ：高木竜馬

ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ 第3番 二短調 Op.108 (ほか)

パティスリー キハチの「フィナンシェ」(東京)

国内外を絶賛され続ける気鋭のヴァイオリニスト。満を持してのホタル・コンサート。

vol.56 7/16(水)



荒木 奏美 (オーボエ)

ピアノ：リード希亜奈

ラヴェル：ソナチネ (ほか)

仁太郎の「あゆ」(岐阜)

伸びやかで艶やかな音色と卓越したテクニック。活躍の幅を広げる若きオーボエ奏者。

大好評シリーズ8年目! 2025年度 各回 ぶちスイーツ 付き!!

長野市芸術館 NAGANO CITY ARTS CENTER

平日の昼さがりのリサイタルホールで、ちょっと上質でちょっと贅沢なクラシック・コンサートを気軽に聴いてみませんか?

水曜ひるまのクラシック・リサイタルシリーズ

各回 13:30 開演 (開場13:00)

vol.57 9/17(水)



住谷 美帆 (サクソフォン)

ピアノ：AKI マツモト

プロコフィエフ：フルート・ソナタ Op.94 (ほか)

六花亭の「マルセイバターサンド」(北海道)

優雅で自由。日本のみならず世界を魅了する若き女性サクソフォニスト。遂に登場!

vol.58 10/15(水)



佐藤 晴真 (チェロ)

ピアノ：酒井有彩

フランク：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ (ほか)

銀座甘楽の「銀六餅」(東京)

弱冠21歳で国際コンクール制覇。将来が期待される凄腕チェリリスト

vol.59 11/19(水)



新居由佳梨 (ピアノ)

チャイコフスキー(プレトニョフ編曲)：演奏会用組曲「くるみ割り人形」Op.71より (ほか)

フランスの「果実をたのしむミルフィユ」(青山)

唯一無二の繊細かつ優美なピアノ。2回連続のホタル・コンサート!!

vol.60 12/10(水)



徳永真一郎 (ギター)

J.S.バッハ：リュート組曲 BWV995 (ほか)

ハレルヤの「金長まんじゅう」(徳島)

数多くの国際コンクールで輝かしい受賞歴を誇るクラシック・ギター界の期待のホープ。

- ### ここがポイント!
- チケット売完が続くトップ・アーティストたちの演奏が身近に聴けるチャンス!
 - 誰もが知る名曲のほか、アーティストが考える「長野市・長野の自然をイメージする作品」がプログラムされる!
 - 毎回異なる楽器をフィーチャー。アーティストによるトークコーナーもあるので、知っているようで知らない楽器のメカ知識もゲット!
 - アーティストそれぞれがオススメする全国各地選りすぐりのスイーツ付! 開演時から終演後まで、ホールホワイエでお配りいたします。

いち早くチケットお求めのチャンス!!

全8回シリーズ券 ~~¥24,000~~ → **¥21,000** (ぶちスイーツ付・全席指定・税込)

一般発売【窓口/電話/チケットオンライン】 **2025年2月8日(土)10:00~**

各公演のチケット発売 各公演 **¥3,000** (ぶちスイーツ付・全席指定・税込)

| | | | | |
|------|---------|-----------|----------|-----------|
| 一般発売 | 4月~7月公演 | 2月22日(土)~ | 9月~12月公演 | 6月28日(土)~ |
|------|---------|-----------|----------|-----------|

インターネット予約 長野市芸術館チケットオンライン <https://www.nagano-arts.or.jp/>

電話・窓口 長野市芸術館チケットセンター ☎026-219-3191 [10:00~19:00/火曜定休] 長野市芸術館 チケットオンライン

オフィス・マユ ☎026-226-1001 [平日9:30~17:30] <https://www.office-mayu.com>





©Seiya Uehara

石若 駿／打楽器 Shun Ishiwaka, Drums & Percussion

打楽器奏者。1992年北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。リーダープロジェクトとしてAnswer to Remember, SMTK, Songbook Trioを率いる傍ら、くるり, CRCK/LCKS, Kid Fresino, 君島大空, Millennium Paradeなど数多くのライブ、作品に参加。近年の活動では、山口情報芸術センターYCAMにて細井美裕+石若駿+YCAM新作コンサートピース「Sound Mine」を発表。2023年には自作の

協奏組曲「playgroundz (for percussion)」をHTBジルベ

スターコンサートにて札幌交響楽団と世界初演。また同年公開の劇場版アニメ「BLUE GIANT」で登場人物「玉田俊二」のドラム・パートの実演奏を手がけるなど活動は多岐に渡る。海外アーティストとの共演も数多く、最新アルバムは自身のオリジナル作品を集めた「Songbook 6」。



©Masahiro Uto

三浦 文彰／ヴァイオリン Fumiaki Miura, Violin

2009年世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。18年にサントリーホールARKクラシックスのアーティストティック・リーダー、24年に宮崎国際音楽祭の音楽監督に就任。ロサンゼルス・フィル、イスラエル・フィル、マリインスキー劇場管、ベルリン・ドイツ響、バルセロナ響、エテボリ響などと共演。共演した指揮者には、ドゥダメル、ゲルギエフ、フェドセーエフ、ズーカーマンなどが挙げられる。国内では、大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことや「情熱大陸」への出演も

大きな話題になった。近年は指揮活動も始め、アリカンテ響、

東京フィル、京響、広響、ARKフィルなどを指揮。25年にはフィルハーモニア管、バンベルク響との共演を予定。CDはエイベックスよりリリース。09年度第20回出光音楽賞受賞。22年「Forbes」Asiaにおいて「30 under 30(世界を変える30歳未満の30人)」に選出される。使用楽器は株式会社クリスコ(志村晶代表取締役)から貸与された1732年製ガールネリ・デル・ジェス「カストン」。



住谷 美帆／サクソフォーン Miho Sumiya, Saxophone

1995年茨城県水戸市出身。2018年東京藝術大学を首席で卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、安宅賞及び三菱地所賞を受賞。同年7月第9回国際サクソフォーンコンクール(スロヴェニア)にて優勝し、女性として初の快挙を成し遂げた。同年12月には「プロムナード」(キングレコード)でCDデビュー。

第6回秋吉台音楽コンクール第1位、総合グランプリ(山口県知事賞)受賞。第34回日本管打楽器コンクール第2位他、優勝入賞多数。2022年9月には、ドイツ・デュッセルドルフで開催された「アイオロス国際管楽器コンクール」サクソフォーン部門

で第2位受賞、総合で5位入選。これまでにサクソフォーンを須川

展也、鶴飼奈民、大石将紀、有村純親各氏に師事。学生時代からメディア出演も多く、女性サクソフォニストの新星として多方面より注目を集めている。<Lumie Saxophone Quartet>にてソプラノを担当。ばんだwindオーケストラメンバー。



新居 由佳梨／ピアノ Yukari Arai, Piano

東京藝術大学、同大学大学院を経て、スイス国立ジュネーブ音楽院修了。第7回イタリア・モノポリ国際ピアノコンクール第3位、第69回日本音楽コンクール入選ほか受賞多数。パリでのショパン・フェスティバルなどの音楽祭やヨーロッパでのリサイタルシリーズに出演。スタインウェイ・ジャパン社によるYoung Virtuoso Series、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンの出演の他、全国各地で多数のコンサートに出演中。ソロCD「メランコリー」透明な風〜ラヴェル名曲集に続き、3枚目となる「くるみ割り人形 愛の悲しみ〜ピアノ/編曲集」をリリース。伝説のヴァイオリニスト、イダ・ヘンデル氏とのCD録音やオリヴィエ・シャルリエ氏ほか国内外の著名器楽奏者との共演も数多く、安定感ある技巧と細やかな心配りで室内楽奏者としても厚い信頼を寄せられている。日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門にて共演賞を二度受賞。東京藝大弦楽器科及び管楽器科の伴奏助手を6年間勤める。またTVドラマやアニメ、CM、ゲーム音楽のレコーディングやコンサート出演などにも多数参加。田中修二、渡辺健二、ドミニク・メルレの各氏に師事。シャネル(株)「Pygmalion Daysシリーズ」(一財)地域創造「公共ホール音楽活性化支援事業」(公財)ソニー音楽財団「こどものためのクラシック」各登録アーティスト、及びシブビー室内合奏団ピアノ奏者。スタインウェイ・アーティストwww.steinway.com/artists/yukari-arai

オフィシャルHP http://yukariarai.com



田中 彩子／ソプラノ Ayako Tanaka, Soprano

18歳で単身ウィーンに留学。22歳でスイスベルン州立歌劇場にて同劇場日本人初、且つ最年少でのソリスト・デビューを飾る。国際オペラフェデレーレ・オペラ・オペレッタ・コンクールにてオーストリア代表として本選出場を果たし、その後ウィーンをはじめロンドン、パリ、プエノスアイレス等世界で活躍の場を広げている。作曲家エスデバン・ベンセクリが彼女の声にインスピレーションを受け作曲した「コロラトゥーラ・ソプラノとオーケストラのための5つのサークルソング」でアルゼンチン最優秀初演賞を受賞。同アルバムは英国BBCクラシック専門音楽誌にて5つ星に評された。日本でも2014年エイベックス・クラ

シックスよりCDを発売し、デビュー以来、全国でリサイタルツアーなどの演奏活動を重ねており、国内外で活躍している。TBS「情熱大陸」やNHK BS「ザ・ヒューマン」などのメディア出演も多数。Newsweek誌「世界が尊敬する日本人100」に選出。京都府舞鶴市出身、ウィーン在住。2021年 舞鶴市文化親善大使に就任
2024年ベストアルバム、Debut 10years「ベスト・オブ・コロラトゥーラ」を発売



©Kenryou Gu

荒木 奏美／オーボエ Kanami Araki, Oboe

東京藝術大学を首席卒業、その後同大学院修士課程修了。在学中の21歳でオーディションに合格し、2023年3月まで東京交響楽団の首席をつとめ、現在は読売日本交響楽団首席オーボエ奏者。数々のコンクールで入賞を重ね、第11回国際オーボエコンクール・軽井沢では日本、そしてアジア勢でも史上初となる第1位(大賞賞)、併せて聴衆賞を受賞した。第27回出光音楽賞受賞。巨匠H.ホリガーがオーケストラを指揮した際に演奏を認められ、17年にオーボエトリオで共演、ツアー公演を行った他、モリス・ブルグ、元ベルリンフィル首席シェンベルガー両氏とも共演を重ねてきた。東京交響楽団、東京交響楽団などとソリストとしてコンチェルトを共演。デビューリサイタルは東京・春・音楽祭2016で行い、その後は東京オペラシティ主催B→C

シリーズをはじめ、各地でリサイタルを開催。武生国際音楽祭への参加、新作初演をはじめとする現代音楽の公演、「鬼滅の刃」など映画ドラマ等の劇伴レコーディングと、各方面で幅広く活動を展開している。メディア「題名のない音楽会」「エンター・ザ・ミュージック」等出演。新進気鋭のアンサンブル集団「Ensemble FOVE」、反田恭平率いる「Japan National Orchestra」コアメンバーとしても活動。茨城県出身で、東海村を愛する研究所研究員(PR大使)高崎芸術劇場T-shotシリーズ(オクタヴィアレコード)よりCD「荒木奏美 In Concert」をリリース。



©Seiichi Saito

佐藤 晴真／チェロ Haruma Sato, Cello

2019年、ミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝し、一躍国際的に注目を集めた。18年にはルトスワフスキ国際チェロ・コンクール第1位および特別賞を受賞。第83回日本音楽コンクール チェロ部門第1位および徳永賞、黒柳賞など受賞多数。これまで、エッセエンパッハ指揮ベルリン・コンツェルトハウス管やボベルカ指揮ブラハ放送響、バイエルン放送響をはじめ、国内外の主要オーケストラと共演している。また、リサイタル、室内楽でも好評を博している。CDは、名門ドイツ・グラモフォンよりリリース。最新アルバムは「歌の翼に〜メンデルスゾーン作品集」。第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第30回出光音楽賞、第32回日本製鉄音楽賞受賞。21年度文化庁長官表彰(国際芸術部門)。江副記念リクルート財団第52回奨学生。使用楽器は宗次コレクション貸与のE. ロッカ1903年。



©Waki Hamatsu

徳永 真一郎／ギター Shin-ichiro Tokunaga, Guitar

徳島県生まれ。9歳からギターを学び、日本ギターコンクール優勝後渡仏。ストラスブル地方音楽院を経て、国立高等音楽院にて研鑽を積む。同音楽院を満場一致の首席で修了。これまでにギターを川竹道夫、A.M.ズラキス、R.ディアンズ、J.ペロワの各氏に、古楽・リュートを今村泰典氏に師事。ナクソス国際ギター・コンクール、オルシュティン国際ギター・コンクール、ブーローニュ・ピヤンクール現代音楽コンクール、ヴェリア国際ギター・コンクール等で優勝および入賞。カレンツァーナ音楽祭、パリ国際ギター・フェスティバル、東京・春・音楽祭、東京オペラシティ「B→C(パッハからコンテンポラリーへ)」などリサイタルや室内楽に出演のほか、各地の

オーケストラへ客演している。映画「マチネの終わりに」の撮影協力にも携わる。また、タレガ・ギターカルテットのメンバーとしても活動している。デビュー・アルバム「テリュール」は平成30年文化庁芸術祭で優秀賞を受賞。平成30年度よんでん芸術文化奨励賞受賞。令和5年度「阿波文化創造賞」受賞。公式X(旧Twitter) @shinichiro_gt



スイーツ受け取り方法

開演時から終演時まで、ホールホワイエでお配りいたします。

- 出演者・曲目・その他に変更が生じる場合がございます。●不可抗力による公演中止の場合を除き、本券の払い戻し、他公演との交換はいたしません。●未就学児のご入場はご遠慮いただきます。
- 車椅子席をご希望のお客様は長野市芸術館チケットセンターへお問い合わせください。●駐車場(有料)には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



長野市芸術館
NAGANO CITY ARTS CENTER

〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613番地(長野市役所第一庁舎と同じ建物です)

公演についてのお問い合わせ

長野市芸術館 TEL:026-219-3100 [9:00~19:00/火曜休館] jigyuu@nagano-arts.or.jp